

次期開催県挨拶

おでんせ 岩手へ

令和4年度第64回の全国公立学校教頭会研究大会は岩手県盛岡市で開催します。開催期日は7月27日(水)から29日(金)までの3日間です。例年この時期は、東北各地で夏祭りが開催され、人手が多くにぎやかな季節となります。

さて、コロナ禍の中、教頭・副校長が果たすべき役割が増大しているように感じます。たとえば、日々の感染症対策、リモート授業による学習保障、ギガスクール構想の準備、感染症対策を踏まえた行事の開催、自然災害等に対する学校安全の推進などです。

こうした中、全国の教頭・副校長先生方とともに、全国共通研究課題のもと研究協議を行うことができることは、私たちの職務上の資質能力の向上に寄与するものと思います。

岩手大会の研究サブテーマは「郷土に愛情と誇りをもち 未来を生きる力を身に付けた子供の育成を実現する学校づくりの推進」となる予定です。東日本大震災津波からの復興について、皆様とともに考えていきたいと思えます。

研究大会については、参集型かオンライン型かなど開催方法の先行きが不透明な状況にありますが、どのような形で皆様をお迎えできるよう準備を整えているところです。新型コロナウイルス感染症の影響がなくなり、夏祭りの太鼓の響きの中で皆様にむかえることができることを、岩手県小中学校副校長会一同、心より願っております。

※「おでんせ」＝「おいでください」

岩手県小中学校副校長会 会長 高橋 邦明



「奇跡の一本松」



「さんさ踊り」



「岩手山と一本桜」